

交流討論集会の開催準備



現業協議会は、9月2日(土)に上田市 ホテル祥園において第3回委員会・第3回常任幹事会を開催しました。議長あいさつ、経過報告の後、交流討論集会開催に向けて話し合いました。また、県本部現業の役員選出について討議し、昨年度からの継続が承認されました。

会議では、冒頭「現業70年記念事業 御嶽海応援ツアー」が参加人数の不足から中止となったことについて説明があり、交流討論集会・回答交渉には参加者の確保に努力をするよう要請がありました。組合への関心が薄れる中で、運動の大切さや重要性を再認識してもらうためにも、まず参加してもらわないと始まりません。行政が直接住民と関わる現業現場の問題は県職労全体の問題であり、同じ職場はもとより多くの組合員の理解を得るため、非現業組合員の参加を強化することになりました。交流討論集会では多くの組合員に参加してもらえる工夫をして行くことを確認しました。開催は10月中旬、開催場所は順番で北信地域ですが、詳細については日程・会場が決定次第、通知いたします。